

受験番号

□	□	□	□
---	---	---	---

氏名

模範解答	
------	--

1

問一 ルールを正当化する手続きに従って定められる正しさは、社会や国によって異なるが、理解不能なほどに多様なものではないから。

問二 ルールを正当化する手続きの正しさ

問三 イ 3点

問四 A ウ B イ C エ D ア 2点×4

問五 権力者が法律を一方的に定めてそれを暴力で強制すること。

問六 議会で定められた法律が、代表されていない多数の人たちや、合意していないまま従わされる人たちを苦しめていること。

問七 「人それぞれ」といつてきちんと話し合わずに済ませるのではなく、お互いに納得できる合意を作り上げてより正しい正しさを実現するよう努力していくこと。 7点

問八 (ア) 唱 (イ) 推測 (ウ) 背筋

(エ) 告発 (オ) 助長 2点×5

問九 ウ 4点

2

問一 姫乃は、ヒロ子に門倉の娘だと言われた菜種への嫉妬のあまり、菜種は点数稼ぎばかりするずい人間だと菜種への不満をぶつけている。

問二 菜種は、一条家で何もできずに迷惑ばかりかけている千鈴が一条家の家族にやさしくされ、大地とも仲よくしているのはずいと思っている。

問三 千鈴は、桜木家で優しくされながらその父と母を見下す姫乃に対して憤る思いを、姫乃がずいと言っるのはヒロ子が門倉の娘は菜種だと言っただことに対する菜種への嫉妬によるものだと言い、打ち負かした。 7点

問四 一 ウ 二 エ 三 カ 四 ア 五 キ 2点×5

問五 工 3点

問六 イ 2点

問七 A ク B オ C ウ D ア 2点×4